



セントラルガス社屋外観

美しい海岸線沿いの高台に位置する株式会社セントラルガス。田辺市を中心にみなべ町、上富田町、白浜町と供給エリアを広く持つ。1991年(平成3年)の設立以来、約3,000件の顧客にLPガスや灯油の販売、住宅設備、水道工事などを提供。従業員18名全員が液化石油ガス設備士などの有資格者であり、現場対応が可能である。事業所は田辺市と上富田町の2箇所に構え、地域の人々の暮らしを支えている。

検針負荷軽減を目指したLPWA導入と機器選定

LPWA導入は、令和4年の構造改善補助金制度の活用から始まり、令和6年でも当該補助金も採択されたため継続して取り組んでいる。導入のきっかけを松下尚平氏(専務取締役)は「供給範囲が広いことから、検針業務にかかる時間を少しでも効率化し、顧客へのサービスの幅を広げられないかと考えた」と話す。それまで営業や保安を担当する現場スタッフが検針していたが、ゼロにはならない人的ミスに加え、緊急対応などで予定日に検針ができないケースもあった。顧客サービス低下へ繋がらないかの懸念や、将来的な人材不足への不安も抱えていた。

導入にあたり愛知時計電機の機器を採用。他メーカーも比較検討したが、検針や配送管理をシンプルにデータ運用できる点が同社の要望と一致した。申請から設置、さらに設置後のデータ運用まで、手厚いサポートも採用の大きな決め手だったという。



担当の密山氏

設置後で広がった、安心感と効率化の成果

設置作業は9月から翌年の1月にかけて営業スタッフ3名で実施した。全体の設置数から月ごとの作業量を割り出し、計画的に進めたことで、期限間際に慌ただしくなることもなかった。山間部では通信不良が発生したものの、設置場所を調整して対応した。さらに、ソフトバンクの電波に加えて令和6年6月からはドコモの電波も愛知時計電機の機器で採用され、通信環境の問題も解決した。

設置後は、わずかな漏れでも通知が届くため、即停止する警告レベルではなくとも、迅速な動きがとれるようになった。配送予測では、リアルタイムの数値で把握が可能になったことで無駄な配送が減少した。また、「家の中にメーターがある顧客も数件あり、訪問せずに済むようになったので迷惑をかけずに済んでいる」と担当の密山直也氏は話す。遠隔操作の利便性も高く、市内でも距離の遠い地域はもとより、外国人入居者がいるアパートでのマイコンメーター遮断対応など、言語の問題で電話対応が難しいケースでも効果を発揮している。人的ミスが減り、本来の業務に充てられる時間も増加。顧客からも安全な設備管理に繋がり心強いとの声が寄せられている。

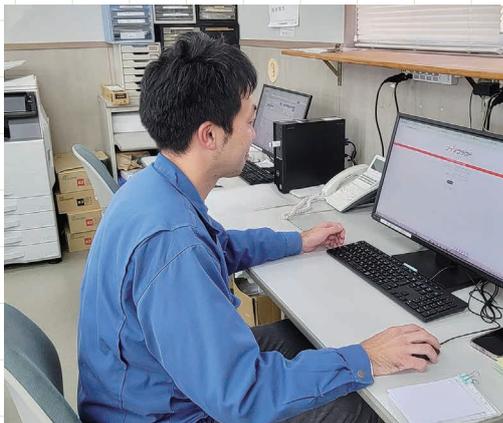


メーターに設置されたLPWA機器

効率化が広げたサービス拡充と今後の取り組み

現在、請求書は郵送や自社での手配りに対応しているが、今後は Web 請求へ切り替えていきたいと考えている。また、自動検針により時間に余裕ができたことで提案営業も行えるようになり、国の省エネ補助金を活用した省エネ給湯器の交換など、顧客への提案の幅が広がった。

最後に、「シルバー認定の条件は満たしているものの申請はしていないが、ゴールド認定の設置率まではあと一歩なので、その際に申請したい」と松下氏は締めくくった。



集中監視システムで日々管理

LPWA通信システムの実態調査票(事前調査)

フリガナ	カブシキカイシャセントラルガス			会社所在地	和歌山県田辺市芳養町96-16		
会社名	株式会社セントラルガス			事業責任者名	松下 尚平	役職名	専務取締役
連絡先	部署名	ガス保安部		電話番号	0739 - 26 - 5619	従業員数	18 名
	担当者名	密山 直也		ホームページ			
会社設立	西暦	1991 年	2 月	14 日	顧客件数	3,000 件	内家庭用 2,800 件 業務用 200 件
事業内容	1. LPG販売						
	2. 石油販売						
	3. 住宅設備機器販売						
	4. LPG・水道管工事						
会社の強み	1. 保安について日々社内で情報共有しており、安全を第一としていること。						
	2. 全従業員が有資格者であり現場対応が可能のため、それぞれの業務をフォローし合い素早い対応が出来ること。						
	3.						
	4.						

LPWA通信システムの活用方法	<input type="checkbox"/> システム連携 <input checked="" type="checkbox"/> 販売管理 <input type="checkbox"/> 料金請求 <input checked="" type="checkbox"/> 配送 <input checked="" type="checkbox"/> 保安 (該当項目をクリック)						
	<具体的活用方法> 自動検針、残量監視、メーター異常監視						
LPWA通信システムの導入目的	<申請前における業務上の問題点> 検針業務の効率、保安業務の効率						
	<導入によって期待する効果> 人員の有効活用、検針業務の効率化、保安管理の向上、配送予測の精度向上						
設置状況	今回設置件数	202 件	累計設置件数	1,800 件	全顧客に占める設置率	60.0 %	
導入費用	総金額	1,313,000 円		内補助金対象金額	1,313,000 円	補助金額	656,500 円
導入期間(今回分)	補助金申請日	西暦	2024 年	6 月	28 日	所要期間	7 ヶ月
	機器設置完了日	西暦	2025 年	1 月	9 日	合計	3 名 内社内 3 名 内社外 名

LPWA通信システム導入までのスケジュール

		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
導入までのスケジュール	●仕様検討													
	●機器メーカー選定													
	●設置先の選定													
	●補助金申請書作成													
	●事前調査													
	●事前周知													
	●設置工事													
	●試験運用													
	●本格運用													
	●メーカー講習会													
●その他 ()														

通信機器メーカー選定理由	当社の意見と一致したこと。メーカー担当者の手厚いサポートがあったこと。
導入・設置を進める中で生じた問題点とその改善策	<発生した問題点> 通信不良箇所が数件あった。
	<上記問題点を改善した方法> 設置場所の変更や機器の交換で対応した。
導入によって得られた効果や想定外の効果・エピソード等	検針業務の負担減が大きく、メーター監視により保安、配送業務の向上に繋がっている。遠隔作業が出来るようになったため、現場対応が楽になった。
導入によって削減できた費用	移動時間の削減による費用。
反省点	現在使用しているシステムと併せて、より効率化を図りサービスの還元を活かしたい。

他用途への拡充意向	<input checked="" type="checkbox"/> Web請求 <input type="checkbox"/> SNS運用 <input checked="" type="checkbox"/> 遠隔地開閉栓 <input checked="" type="checkbox"/> 緊急時対応 <input type="checkbox"/> 最適な料金提案 (該当項目☑をクリック) <input type="checkbox"/> 機器拡販 <input type="checkbox"/> 省エネ提案 <input type="checkbox"/> 電気等セット販売 <input type="checkbox"/> イベントへの集客 <input type="checkbox"/> その他 ()
-----------	--

自己評価	5 大変だった 4 やや大変だった 3 普通 2 あまり大変ではなかった 1 大変ではなかった	作業項目	評価 (数字を入力)	評価5または4の具体的な理由
		●申請作業	3	普通
●仕様確定	2	あまり大変ではなかった	メーカー仕様と求めているものが一致した	
●メーカー選定	2	あまり大変ではなかった	メーカー仕様と求めているものが一致した	
●事前周知	3	普通		
●設置工事	4	やや大変だった	通信不良箇所の対応、屋内の部分	
●試運転	3	普通		
申請から導入後 (現在) までにあった、反響・意見・要望等	社内から	ヒューマンエラーの心配が無くなり、他業務に充てる時間を増やすことが出来た。		
	業界・取引先などの社外から			
	お客さまから	安全な設備管理につながり心強い。		
補助事業申請予定事業者へのアドバイス (こうしておけば良かった、注意すべき点等)	準備には十分な時間を作ること、メーカーとの連携が重要であると思う。スタッフが段取り良く取り付けたので、設置は計画的に行えば大変ではない作業。			